

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防運営事業

【 消防総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 職員の健康管理、事務の効率化、各団体との情報交換等を実施し、消防業務の円滑化を図るため。

効果 職員の元気回復・体力増進、消防業務の効率化を図り、県、国レベルでの災害応援要請等があった場合の活動体制を確立し、迅速な活動をめざすとともに各自治町内会、企業等、地域ぐるみの市民等の防火防災意識を深めることができる。

【 事業の内容 】

- ・旅費、各署所の光熱水費、負担金等の執行、寝具類の賃借及び職員への被服の貸与など消防に係る一般事務を行った。
- ・職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画し実施した。
- ・市内各自治町内会、企業等に消防出初式への参加を通じ、防火防災意識を高めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
55,881	63,087	58,191		4,896
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	消防出初式参加団体等報償費	120	120	
	消防職員大型運転免許資格取得奨励金	800	510	
	職員研修講師謝礼	500	442	
9節	普通旅費	416	119	
	研修旅費	977	776	
10節	消防本部交際費	100	42	
11節	消耗品費	3,088	3,082	
	緊急消防援助隊食糧費	137	0	
	印刷製本費	28	12	
	光熱水費	23,000	28,527	
	被服費	11,115	10,815	
12節	非常用発電機負荷試験手数料	770	770	
	廃棄物運搬手数料等	193	193	
	消防業務賠償責任等保険料	409	397	
13節	消防職員採用試験委託料	500	141	
	職員福利厚生に係る事業委託料	4,067	2,915	
	産業廃棄物処理委託料	317	317	
14節	LED照明機器賃借料	624	624	
	寝具類賃借料	3,140	3,058	
	NHK放送受信料等	351	351	
19節	神奈川県消防学校初任教育等負担金	4,157	4,157	
	消防大学校負担金	481	259	
	全国消防長会等負担金	591	564	

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防施設管理事業

【 消防総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 庁舎の老朽化による事故を防止し、公務が円滑に執行できる職場環境を確保するとともに、災害時の拠点として活用できるよう機能を維持するため。

効果 災害時の拠点となる消防庁舎の機能を維持することができる。

【 事業の内容 】

・各署所の修繕、保守点検等消防庁舎の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
26,908	26,908	26,322		586
＜支出内訳＞			当初予算額	支出済額
11節	各署所維持修繕料		11,177	10,814
	深沢出張所オーバースライダー修繕料		2,090	2,090
12節	自家用電気工作物保安管理業務手数料		828	828
	非常用自家発電機定期点検等手数料		222	0
	消防用設備保守点検手数料		364	364
13節	庁舎清掃管理業務委託料		12,162	12,161
	ガスヒーボン保守業務委託料		65	65

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

警防活動事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 消防職員の技術の向上を図り、各種災害に即時対応できるよう機材の維持管理をするため。

効果 組織全体のレベルアップ・事故の絶無を目指し、市民を災害から守る。

【 事業の内容 】

- ・ 警防活動に必要な備品の整備、機器の保守点検等を行うとともに、消防学校に職員を出向させ、技術の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
34,402	35,891	32,745		3,146
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	防火水槽土地借用謝礼(39件)		117	117
9節	研修旅費		94	35
11節	消耗品費		2,720	1,710
	消防車両燃料費		10,000	11,293
	被服費		8,871	8,184
	消防車両修繕料		7,766	7,390
12節	空気ボンベ耐圧検査等手数料		974	882
	消防自動車等任意保険料		1,158	1,159
13節	はしご車梯体点検委託料		407	407
14節	高速道路等使用料		200	169
18節	空気呼吸器用ボンベ備品購入費		383	383
19節	神奈川県消防学校専科教育等負担金		398	383
22節	自動車事故賠償金		500	0
27節	自動車重量税		814	633

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

救急活動事業

【 警防救急課 】

※重点事業(事業CD:5-1-3-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 救急救命士を含む救急隊員

意図 救急体制の充実を図るため。

効果 市民の救命率の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・救急救命士及び救急隊員を養成し、救急体制の充実を図るとともに、市民を対象に普通救命講習等を実施し、市民の救命率の向上を図った。
- ・救命率の向上を図るため公共施設等に設置した自動体外式除細動器(AED)を引き続き配置した。
- ・救急隊員へ活動支援用ロボットスーツを引き続き配備した。
- ・救急講習用乳児人形を購入して、救急講習の内容を充実させ、市民の救命率の向上を図った。
- ・指導救命士を養成して救急救命士の教育等を行った。
- ・救急救命士気管挿管実習については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
28,958	28,958	26,144	300	2,514
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
9節	研修旅費		590	269
11節	消耗品費		3,200	2,978
	印刷製本費		48	48
	AEDボックス修繕料		200	0
	医薬材料費		4,419	3,943
12節	救急救命士国家試験等手数料		224	179
13節	救急車搭載機器点検委託料		1,810	1,607
	特別産業廃棄物(感染性)収集・運搬・処理委託料		508	349
	メディカルコントロール指示等委託料		433	433
	救急救命士再教育委託料		864	776
	救急救命士就業前研修委託料		320	480
	救急救命士気管挿管再教育委託料		50	40
	ビデオ硬性喉頭鏡による気管挿管実習委託料		100	60
	救急救命士気管挿管実習委託料(翌年度への事故繰越し)		300	0
14節	AED賃借料(消防車両10台、公共施設78台、屋外ボックス6台)		3,369	3,368
	AED賃借料(コンビニエンスストア59台)		3,733	3,068
	活動支援用ロボットスーツ賃借料		2,203	2,203
18節	救急講習用資器材(乳児人形)備品購入費		440	439
19節	神奈川県消防学校専科教育負担金		1,350	1,167
	三浦半島地区メディカルコントロール協議会負担金		863	863

救急救命士養成研修負担金(東京)	2,086	2,026
救急救命士養成研修負担金(横浜)	1,705	1,705
<u>指導救命士養成教育負担金</u>	143	143

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

指令活動事業

【 指令情報課 】

※重点事業(事業CD:5-1-3-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等を各種災害から保護するため。

効果 災害に強い、安心して暮らせるまちづくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・市民等から各種災害通報を受信し、災害規模や種別に応じた消防・救急隊を選定し出動指令を行った。
- ・消防・救急活動を円滑に遂行するための支援業務及び関係機関との連携のための情報伝達業務を行った。
- ・消防救急無線のデジタル化について、共通波の管理・運用を県及び県内市町と共同で行うとともに活動波の管理・運用を行った。
- ・前年度からの繰越明許費により、備品修繕料のうち、高機能消防指令センター有寿命交換修繕を行った。
- ・高機能消防指令センター更新基本設計業務委託料については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・携帯型移動局無線装置備品購入費については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
119,755	128,929	114,950	10,447	3,532
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
9節	研修旅費	7	0	
11節	消耗品費	2,206	2,182	
	備品修繕料	40,486	37,537	
	備品修繕料(前年度からの繰越明許費)	0	9,174	
12節	指令専用回線等電信料	12,142	11,789	
	無線局免許申請手数料	194	0	
13節	活動波保守委託料	14,068	14,068	
	高機能消防指令センター保守点検委託料	32,298	32,298	
	共通波保守委託料	4,440	4,440	
	119番通報に係る電話通訳業務委託料	264	264	
	高機能消防指令センター更新基本設計業務委託料(翌年度への繰越明許費)	7,336	0	
	固定局再免許申請委託料	66	66	
14節	NET119緊急通報システム利用料等	873	872	
18節	携帯型移動局無線装置備品購入費(翌年度への繰越明許費)	3,111	0	
19節	災害緊急情報鎌倉エフエム負担金	1,992	1,992	
	共通波運用管理等負担金等	272	268	

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

予防活動事業

【 予防課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 消防法令に基づき火災の予防及び火災時の的確な対応を確保し、立入検査により火災危険要因を排除するため。

効果 火災件数、火災による死傷者及び被害の軽減を図る。

【 事業の内容 】

- ・火災予防の指導・広報、火気使用設備・器具等の設置についての審査、危険物製造所等の設置等の許認可等を行った。
- ・火災予防など消防全般に対する相談の受付、事業所等に対する防火管理に関する指導、火災原因及び損害調査、年度査察計画に基づく査察を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,049	1,049	980		69
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	消防協力者報償費	25	0	
9節	研修旅費	17	10	
11節	消耗品費	855	821	
	印刷製本費	29	29	
19節	神奈川県消防学校専科教育負担金	123	120	

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

消防総務課

】

【 対象となる職員 】

消防本部・鎌倉消防署・大船消防署

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	2,171,773	2,160,472
・ 2節 給料 一般職	893,801	875,078
消防職職員 253人		
短時間勤務職員 3人		
・ 3節 職員手当等	945,925	951,031
扶養手当	38,861	40,464
地域手当	142,230	139,652
通勤手当	21,695	18,929
超過勤務手当	62,488	61,222
休日給	84,350	92,440
夜勤手当	696	1,750
管理職手当	15,476	15,475
特殊勤務手当	9,853	16,304
期末勤勉手当	390,826	388,998
住居手当	38,840	35,398
退職手当	114,579	113,359
管理職員特別勤務手当	1,666	1,560
児童手当	24,365	25,480
・ 4節 共済費	332,047	334,363
市町村職員共済組合負担金	331,917	334,307
雇用保険料	130	56

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

【 職員課・消防総務課 】

【 対象となる職員 】

消防本部消防総務課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

＜支出内訳＞	当初予算額	支出済額
職員給与費	1,482	1,077
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	862	854
会計年度事務補助職員 1人		
・ 3節 職員手当等	173	171
期末手当		
・ 4節 共済費	317	0
市町村職員共済組合負担金	60	0
社会保険料	239	0
雇用保険料	18	0
・ 9節 旅費	130	52
費用弁償		

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 10 非常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防団運営事業

【 消防総務課 】

※重点事業(事業CD:5-1-3-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防団員等

意図 消防団の装備、資機材及び消防団の運営活動の充実強化を図り、消防使命の達成に資するため。

効果 消防団及び消防団員の充実強化を図り、消防団員が安心できる消防団活動を行うことができる。

【 事業の内容 】

- ・消防団員への報酬の支払い、分団器具置場及び分団車両の維持修繕、消防団の装備の充実を図った。
- ・消防団員の出勤報酬等、消防団の活動に係る経費を支出した。
- ・消防団事業計画に基づく、団員の教育訓練研修、各市町との情報交換、消防機材及び器具置場の維持管理など、本団・分団事業に要する経費を交付金として助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
85,821	85,821	83,390		2,431
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	消防団員報酬 400人	42,065	40,761	
4節	消防団員等公務災害補償等共済基金	1,466	1,441	
5節	消防団員公務災害補償費	50	0	
8節	消防団員退職報償費	12,000	12,706	
	年末年始特別警備報償費	528	0	
	優良団員等報償費	148	142	
9節	消防団員費用弁償	100	0	
10節	消防団交際費	10	10	
11節	消耗品費	6,153	5,894	
	燃料費	427	415	
	印刷製本費	14	11	
	被服費	550	449	
	分団器具置場各所修繕料	1,323	659	
	車両修繕料	1,873	2,139	
12節	IP無線機電信料	212	211	
	自動車等保険料	578	532	
13節	浄化槽保守点検及び清掃委託料	40	39	
14節	分団器具置場土地等賃借料	378	371	
19節	神奈川県消防協会負担金	1,522	1,522	
	消防団員退職報償金負担金	8,448	8,448	
	消防団員研修負担金	672	528	
	鎌倉市消防団維持費交付金	6,831	6,642	
27節	消防団車両公課費	433	470	

<主な特定財源>

・国県支出金

2,385

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消火栓管理事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防水利

意図 火災等に対応するための水利の確保を行うため。

効果 市民を火災等から守る。

【 事業の内容 】

- ・ 水道事業者が行う配水管の新設がなかったため、消火栓の新設は実施していない。
- ・ 水道法の規定に基づき、消火栓の維持管理に要する経費を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,805	5,805	5,473		332
<支出内訳>		当初予算額 支出済額		
13節 消火栓路面焼付標示委託料		355	354	
22節 消火栓維持管理等補償料		5,450	5,119	

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

車両購入事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 最新鋭の車両に更新し、火災等各種災害に対応できるようにするため。

効果 市民を災害から守る。

【 事業の内容 】

- ・ 各種緊急自動車の計画的な更新を行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、災害対応多目的車(2台)及び小型動力ポンプ付積載車(2台)の更新を行った。
- ・ 災害対応多目的車(2台)は半導体不足等により年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
133,790	163,928	139,468	7,087	17,373
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節	高規格救急自動車積載医療用具消耗品費	1,654	1,116	
12節	自動車リサイクル手数料(翌年度への繰越明許費)	58	45	
	自動車リサイクル手数料(前年度からの繰越明許費)	0	36	
	自動車自賠責保険料(翌年度への繰越明許費)	47	31	
	自動車自賠責保険料(前年度からの繰越明許費)	0	31	
18節	高規格救急自動車(大船)購入費	24,923	19,635	
	高規格救急自動車積載医療用具購入費	17,896	16,600	
	小型動力ポンプ付き積載車購入費(第14・28分団)	28,313	19,140	
	小型動力ポンプ付き積載車購入費(第11・29分団)	0	23,463	
	(前年度からの繰越明許費)			
	消防ポンプ自動車(七里ガ浜)購入費	53,673	52,745	
	災害対応多目的車購入費(2台)(翌年度への繰越明許費)	7,104	0	
	災害対応多目的車購入費(2台)(前年度からの繰越明許費)	0	6,509	
27節	自動車重量税(翌年度への繰越明許費)	122	55	
	自動車重量税(前年度からの繰越明許費)	0	62	
現有消防車両(令和5年(2023年)3月31日現在)				
常備消防分				
	はしご付き消防自動車	2台	防災パトロール車	1台
	化学消防ポンプ自動車	1台	資機材搬送車	1台
	水槽付消防ポンプ自動車	1台	指令車(鎌倉消防署・大船消防署)	2台
	消防ポンプ自動車	9台	災害対応多目的車	2台
	高規格救急自動車	10台	支援車	1台
	救助工作車	2台	指揮車	1台
	トレーラー(水難救助用水上オートバイ)	1台	水難救助用水上オートバイ	1台
	査察車	2台	その他の車両	3台

非常備消防分 小型動力ポンプ付積載車	28台
-----------------------	-----

<主な特定財源>

・国県支出金	13,162
・地方債	121,500

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 5 教育委員会費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教育委員会運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 教育委員

意図 教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・教育行政の推進を図るため、教育委員会を開催した。
- ・教育行政諸課題について他市町村と情報交換を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,034	6,034	5,887		147
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 委員報酬 4人			5,856	5,856
9節 研修会等費用弁償			97	4
11節 印刷製本費			7	6
19節 神奈川県市町村教育委員会連合会等負担金			74	21

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

事務局運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 教育委員会事務局及び会計年度任用職員等

意図 教育委員会事務局及び教育機関の効果的・効率的な運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を行うとともに会計年度任用職員の活用により職員数の適正化を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 学校施設管理・学校給食調理業務等に支障を来さぬよう、会計年度任用職員を配置した。
- ・ 教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。
- ・ 事務局運営に係る庶務的業務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,373	13,049	7,517		5,532
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	鎌倉市教育委員会事務の点検・評価委員報酬 3人		102	102
8節	教育アドバイザー等謝礼		442	72
9節	会計年度任用職員費用弁償		189	124
	普通旅費		5,133	1,411
	研修旅費		325	49
10節	教育委員会交際費		80	54
11節	消耗品費		1,030	911
	教育長来客用食糧費		3	0
	印刷製本費		39	38
	車両修繕料		190	34
12節	筆耕翻訳料		242	48
	自賠責保険料		14	14
13節	産業廃棄物処理業務委託料		5,021	4,200
14節	電子マニフェスト利用料等		85	82
18節	文書送達用スクーター備品購入費		152	157
19節	神奈川県都市教育長協議会等負担金		326	221

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教職員運営事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 県費負担教職員

意図 教職員の健康管理を行い、学校教育の質の向上を図るため。

効果 教職員の心身の健康増進を図り、豊かで質の高い教育を実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 教職員の適正な人事配置を行った。
- ・ 学校管理職としての資質の向上を図るための研修を行った。
- ・ 一日健康診断を行い、教職員の健康増進に努めた。
- ・ 福利厚生活動を実施し、教職員の元気回復に努めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,220	11,536	10,480		1,056
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	学校訪問産業医報酬(学校訪問及び相談業務) 2人	322	173	
	学校訪問産業医報酬(安全衛生協議会開催) 1人	50	50	
	学校教職員ハラスメント相談員報酬 2人	300	395	
8節	学校管理職研修会講師等謝礼	34	2	
11節	消耗品費	79	78	
13節	一日健康診断委託料	5,424	4,219	
	教職員福利厚生事業委託料	3,888	3,888	
	メンタルヘルス調査業務委託料	392	216	
19節	神奈川県公立小中学校長会等負担金	1,731	1,459	

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

学校施設管理事業

【 学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好な学校施設の管理を行うため。

効果 学校施設に係る適切な財産管理等を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 学校用地賃借事務、建物共済保険事務等、学校施設の管理事務を行った。
- ・ 学校整備計画検討協議会の意見を聴きながら、学校整備計画の検討を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
53,862	50,573	50,030		543
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	学校整備計画検討協議会委員報酬 7人		328	256
8節	学校整備計画検討協議会委員謝礼		6	0
11節	文具類等消耗品費		64	58
12節	建物共済保険料		2,149	2,148
13節	学校整備計画策定支援委託料		6,500	5,115
14節	学校用地賃借料		43,194	41,393
	第二中学校テニスコート用地使用料		1,452	994
	軽貨物自動車賃借料		169	66

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

学校安全対策事業

【 学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好な学校施設の管理を行うため。

効果 児童等の安全確保及び学校施設に係る適切な財産管理等を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校に学校警備員を配置し、児童等の安全確保を図った。
- ・ 学校施設に係る機械警備委託を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
41,131	41,131	41,031		100
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節 小学校警備委託料			35,772	35,772
学校機械警備委託料			5,259	5,259
警備機器移設・再設置委託料			100	0

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 教育総務課 】

【 対象となる職員 】

教育長

教育文化財部のうち教育総務課・学校施設課・学務課・教育指導課・教育センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		740,206	587,083
・ 2節 給料	特別職 1人	8,592	8,592
	一般職	210,271	205,197
	一般職職員 54人		
	短時間勤務職員 1人		
・ 3節 職員手当等		440,899	295,396
	扶養手当	4,212	4,686
	地域手当	34,301	33,654
	通勤手当	5,949	5,878
	超過勤務手当	18,706	20,777
	休日給	114	40
	管理職手当	8,456	8,455
	期末勤勉手当	96,196	96,454
	住居手当	7,060	5,998
	退職手当	263,784	116,614
	管理職員特別勤務手当	51	0
	児童手当	2,070	2,840
・ 4節 共済費		80,444	77,898
	市町村職員共済組合負担金	79,952	77,331
	社会保険料	411	421
	雇用保険料	81	146

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

【 職員課・教育総務課 】

【 対象となる職員 】

こどもみらい部こども支援課

教育文化財部のうち教育総務課・学務課・教育指導課・教育センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		454,945	382,475
・ 1節 報酬	会計年度任用職員	333,249	299,082
	会計年度事務補助職員 9人		
	会計年度学校技能員 46人		
	学校給食調理補佐職員 5人		
	学校給食調理補助職員 17人		
	学校給食調理代用職員 7人		
	就学時健康診断介助員 7人		
	就学時健康診断事務員 16人		
	学校図書館専門員 16人		
	読書活動推進員 9人		
	図書館業務補助職員 1人		
	学校運営指導員 1人		
	小・中学校市費負担非常勤講師 31人		
	外国語指導助手 5人		
	スクールアシスタント 16人		
	教育委員会理学療法士 2人		
	学級介助員 75人		
	教育相談員 9人		
	教育支援員 3人		
	スクールソーシャルワーカー 1人		
	教育指導員 2人		
・ 2節 給料	会計年度任用職員	2,566	1,838
	特別支援学級補助員 1人		
・ 3節 職員手当等		61,826	54,101
	地域手当	384	268
	通勤手当	252	34
	超過勤務手当	30	12
	期末手当	61,160	53,787
・ 4節 共済費		23,435	14,854
	市町村職員共済組合負担金	240	259
	公立学校共済組合負担金	4,765	3,604
	社会保険料	17,149	10,063
	雇用保険料	1,281	928
・ 9節 旅費		33,869	12,600
	費用弁償		

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

就学支援事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により高等学校等への就学が困難な生徒の保護者等

意図 保護者の経済的負担を軽減し、高等学校教育に対する支援を行うため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 県や湘南地区の高等学校定時制、通信制の教育振興会への負担金を支出した。
- ・ 高等学校等への就学が困難な生徒の保護者に対して就学援助金を支出した。
- ・ 寄附金を就学援助基金に積み立てた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
33,014	42,538	42,457		81
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 湘南地区高等学校定時制教育振興会等負担金				114 113
20節 高等学校等就学援助金 338人				13,500 10,140
25節 就学援助基金寄附等積立金				19,400 32,204

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

学校保健事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒

意図 児童生徒の健康の保持増進のため。

効果 学校保健の円滑な実施と成果の確保を図る。

【 事業の内容 】

・ 児童生徒の健康の保持・増進を図るため、各種検診や保健指導などを実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
60,590	60,614	56,218		4,396
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	学校医報酬 113人		35,503	35,503
	学校薬剤師報酬 25人		4,580	4,580
8節	腎臓疾患及び糖尿病判定委員謝礼		480	480
	心臓疾患判定委員謝礼		140	140
	結核対策委員会委員等謝礼		340	130
9節	会計年度任用職員費用弁償		192	93
11節	消耗品費		614	719
	印刷製本費		20	17
	医薬材料費		84	84
12節	環境衛生検査等手数料		440	385
13節	就学时健康診断業務委託料		1,800	1,801
	腎臓病及び糖尿病検診業務委託料		3,939	3,190
	心臓病検診業務委託料		5,733	4,714
	歯科保健指導業務委託料		2,220	1,581
	検診器具滅菌配送業務委託料		2,164	2,137
	結核健康診断精密検査業務委託料		1,023	43
	プール水水質検査業務委託料		565	0
18節	環境衛生検査用備品購入費		400	268
19節	日本学校歯科医会会費等負担金		353	353

腎臓病検診

		受診者(人)	金額
一・二次検診 及び精密検診	小学校	7,459	1,865
	中学校	3,335	834
	計	10,794	2,699
定期検尿	小学校	57	54
	中学校	28	27
	計	85	81

心臓病検診

		受診者(人)	金額
一次検診	小学校	1,227	2,429
	中学校	1,124	2,226
	計	2,351	4,655
二次検診 (負荷心電図検査含)	小学校	0	0
	中学校	3	59
	計	3	59

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

就学事務

【

学務課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 義務教育を的確に行うため。

効果 適切な学校教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

・小中学校への就学決定等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
333	309	221		88
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	学区審議会委員報酬 7人		72	0
11節	就学用消耗品費		101	69
	卒業証書等印刷製本費		160	152

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

学校保険事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校管理下における児童生徒等の不測のけがや疾病及び賠償責任に対して、必要な保障を行うため。

効果 災害共済給付制度及び保険加入により、不測の事故等災害に対して児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心して学校生活を送れるようにするとともに、学校責任による賠償にも対応を図る。

【 事業の内容 】

・学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、各種保険金や掛金等を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,408	11,437	11,423		14
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
		12節 学校賠償責任等保険料	967	953
		19節 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済掛金	10,431	10,370
		学校事故見舞金	10	100

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教育指導運営事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校教育運営を円滑に図るため。

効果 円滑な学校教育運営の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ いじめ防止等に向けて、学校、地域、関係機関及び団体等が連携した取組を円滑に進めることが出来るよう、いじめ問題対策連絡協議会及びいじめに関する調査委員会を開催した。
- ・ 各種会議及び協議会に参加し専門的資質の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,679	2,858	2,553		305
＜支出内訳＞			当初予算額	支出済額
1節	いじめに関する調査委員会委員報酬 4人		52	84
8節	いじめ問題対策連絡協議会委員等謝礼		62	20
9節	会計年度任用職員費用弁償		12	6
11節	消耗品費		328	311
19節	神奈川県中学校体育連盟負担金		514	514
	令和4年度神奈川県中学校体育連盟等負担金		1,711	1,618

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

情報教育事業

教育指導課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 小・中学校教育用コンピュータの整備及びインターネットへの接続により、情報教育の推進・充実を図るため。

効果 情報教育の推進・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・市立小・中学校の教育用及び校務用コンピュータやタブレット、周辺機器を運用することで教育の充実と校務の効率化を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
96,862	96,862	95,020		1,842
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	GIGAスクールアドバイザー謝礼		36	36
11節	消耗品費		498	96
	コンピュータ等維持修繕料		800	159
14節	小・中学校教育用コンピュータ等賃借料		44,654	44,654
	小・中学校校務用コンピュータ等賃借料		8,103	8,103
	小・中学校教育用タブレット端末等賃借料		27,071	26,847
	小・中学校教育用・校務用周辺機器等賃借料		15,700	15,125
<主な特定財源>				
	・国県支出金			22,929

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

ICT教育環境整備事業

【 教育指導課 】

※重点事業(事業CD:4-3-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 今後の情報化社会で必要とされる情報活用能力等を育成していくため。

効果 今後の情報化社会に対応した情報教育環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・市立小・中学校の校舎内Wi-Fi等情報環境の維持や運用を図った。
- ・鎌倉市教育ネットワークの高速データ通信及びセキュリティの強靱化を図った。
- ・電子黒板と児童生徒1人1台iPadを活用し、AIドリルサービスなどの教育サービスを利用しながら学校教育の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
419,334	492,908	489,551		3,357
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	GIGAスクールサポーター委託料(一般校)		7,634	7,220
	GIGAスクールサポーター委託料(推進校)		3,000	3,000
	校内LAN整備事業業務委託料		3,303	419
	充電保管庫設置業務委託料		1,479	1,927
	データセンター内ネットワーク構成変更等業務委託料		0	52,580
	外部インターネット接続に係るネットワーク設定変更業務委託料		0	495
	鎌倉市教育ネットワーク構成変更等業務委託料		0	20,288
14節	資産管理システム・Windowsセキュリティ強化システム賃借料		4,092	4,092
	SINET・GIGA対応回線使用料		11,801	11,801
	小・中学校校務支援システム賃借料		9,636	9,636
	教育ネットワークシステムセンターサーバー等賃借料		10,507	10,507
	大型提示装置等賃借料		23,405	23,254
	小・中学校タブレット端末等賃借料		302,544	302,544
	AIドリル使用料		26,553	26,553
	プログラミング教材使用料		2,640	2,486
	指導者用デジタル教科書使用料		11,000	10,528
	インターネット回線使用料		0	541
22節	授業目的公衆送信補償金		1,740	1,680
<主な特定財源>				
	・国県支出金			312,937

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教育支援事業

【 教育指導課・教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 育成事業の実施、外国語指導助手及び各種補助指導者等の派遣を行い、学校教育の充実に向け支援するため。

効果 学校教育の充実にを図る。

【 事業の内容 】

- ・ 外国語指導助手、日本語指導等協力者及び医療従事者等を派遣し、学校教育の充実に図った。
- ・ 小学校に学校図書館専門員を配置し、学校図書館の充実・読書活動の充実に図った。
- ・ 少人数学級編制・少人数指導を行い、学習及び生活指導の充実に図った。
- ・ 9年間を見通した教育課程を編成・実施し、中学校ブロックにおいて小中連携の取組を強化した。
- ・ SDGs等をテーマにし、自ら課題を見つけ解決する資質を育む教育活動を実践した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,316	14,484	12,907		1,577
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	小学校英語活動サポーター謝礼		1,410	1,310
	全国大会等出場祝金		250	45
	日本語指導等協力者等謝礼		1,138	804
	鎌倉スクールコラボファンド活用事業講師謝礼		500	258
9節	会計年度任用職員等費用弁償		1,741	578
11節	消耗品費		244	216
12節	外部指導者傷害保険等保険料		104	93
13節	小学校能狂言鑑賞・体験教室実施業務委託料		1,834	1,834
	小学校校外学習医療従事者付添業務委託料		995	995
	鎌倉スクールコラボファンド活用事業委託料		2,000	968
14節	小・中学校音楽会施設使用料		2,200	2,010
	神奈川県立スポーツセンター使用料		50	48
19節	全国大会等出場負担金		100	0
	総合的な学習の時間等実践交付金		3,750	3,748
<主な特定財源>				
	・国県支出金			412

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

コミュニティスクール整備事業

【 教育指導課・生涯学習課 】

※重点事業(事業CD:4-3-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 輝く子供たちの未来の創造に向け、学校と地域がパートナーとして連携した取組を進めるため。

効果 学校・家庭・地域が一体となってよりよい教育の実現を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉版コミュニティスクールを実践し、地域学校協働活動推進員とともに取組を推進した。
- ・ 各校に合った地域学校協働活動に向けた準備を開始した。
- ・ 学校と地域社会の連携を進め、「地域とともにある学校づくり」を推進した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,871	888	228		660

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

8節 地域学校協働活動推進員等謝礼

1,715 197

11節 印刷製本費

156 31

<主な特定財源>

・ 国県支出金

104

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

特別支援教育事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図るため。

効果 個に応じた支援の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別な支援を必要とする児童生徒の就学・進学に関する観察・協議を行うため、就学支援委員会を開催した。
- ・ 肢体不自由学級児童生徒の送迎バスを運行委託するとともに、新規車両の調達に必要な手続きを行った。
- ・ 学級介助員、スクールアシスタント等を配置し、特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,241	11,241	8,956		2,285
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	就学支援委員会委員報酬 3人		184	138
9節	会計年度任用職員費用弁償		634	100
12節	階段昇降機保守点検手数料		29	29
	機能訓練対象児童生徒傷害等保険等保険料(特学)		112	86
13節	肢体不自由学級児童生徒送迎バス運行業務委託料(特学)		8,235	7,166
14節	階段昇降機賃借料		717	713
19節	学級介助員等負担金		1,330	724

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

相談室事業

【教育センター・多様な学びの場づくり担当】

【総合計画上の位置づけ】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【事業の目的】

対象 幼児から青少年まで(主に学齢期)の本人とその保護者等

意図 いじめや不登校などの悩みに対し、適切なカウンセリングや、児童生徒を取り巻く環境への働きかけ、関係機関との連携構築等を介して支援を行うため。

効果 いじめや不登校などに悩む対象者が安心して学校生活や、社会生活を送れるようにする。

【事業の内容】

- ・ 電話・面接・訪問・心理検査により、児童生徒・保護者への相談、支援を実施した。
- ・ 教育相談員の定期学校訪問により、学校における教育相談を支援した。
- ・ 教育支援(集団生活への適応・基礎学力の補充)を実施した。
- ・ 主に学校生活に馴染めない児童生徒に対して興味や関心等に応じた課題探求プログラムを提供した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,032	9,327	8,778		549
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	メンタルフレンド謝礼	70	32	
	スーパーバイザー謝礼	240	240	
	精神科医師相談謝礼	80	80	
9節	会計年度任用職員費用弁償	780	581	
11節	消耗品費	246	237	
	印刷製本費	50	49	
	光熱水費	744	852	
	教育支援教室小破修繕料	592	580	
12節	電信料	321	247	
	教育支援教室消防設備点検手数料	29	29	
	メンタルフレンドボランティア保険料	5	1	
13節	教育支援教室機械警備業務委託料	77	76	
	教育支援教室トイレ清掃業務委託料	90	90	
	かまくらULTLAプログラム業務委託料	4,994	4,994	
	教育支援教室屋上樋清掃業務委託料	80	80	
14節	校外学習施設入園料	18	2	
18節	教育支援教室用電子黒板等備品購入費	616	608	

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

調査研究研修事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の教職員

意図 教育の今日的課題の解決に向けての研究・研修を進め、教育活動の支援を行うため。

効果 教職員の資質の向上を図り、今日的課題の解決能力を高める。

【 事業の内容 】

- ・ 教員並びに幼稚園・認定こども園・保育園の職員で研究会を組織し、教育現場の諸課題についての研究を行うとともに、幼児教育との連携を図った。
- ・ 教育現場の諸課題に対応し、その解決を図るための研修会を実施した。
- ・ 校内研修に講師を派遣し、授業・研修を行い学校の諸課題の解決を支援した。
- ・ 教育指導員を学校に派遣し、教職員への指導・助言を行い、その資質・指導力の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,858	1,858	1,413		445
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	研究会・研修会講師等謝礼	1,452	1,200	
9節	会計年度任用職員等費用弁償	197	6	
11節	研究用図書等消耗品費	152	148	
14節	オンライン研修用アカウント使用料	35	37	
19節	神奈川県教育研究所連盟負担金	22	22	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			14

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教育情報事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 郷土学習の補助として、小・中学校の理科・社会科の学習資料を発行して郷土の理解を図るため。

効果 児童生徒が、鎌倉についての郷土理解と郷土愛を育むことを図る。

【 事業の内容 】

- ・市内小・中学校の郷土学習の学習資料を作成し配布した。
- ・「かまくら子ども風土記」を発行(販売)し、郷土の歴史や文化等について理解を図った。
- ・教育情報の収集・提供を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,319	1,319	1,270		49
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節 「鎌倉教育史第三巻」編集委員謝礼			429	429
所報「かまくら教育」執筆者謝礼			10	0
11節 消耗品費			10	10
小学校社会科学習資料「かまくら」印刷製本費			792	792
13節 「かまくら子ども風土記」販売委託料			78	39

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 25 幼児教育奨励費

◎子育て ○子育て家庭への支援

就園支援事業

【 こども支援課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-7)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等へ子どもを通園させている保護者等

意図 子育てにかかる経済的負担の軽減を図り、また、幼児教育の充実に貢献するため。

効果 子育て家庭の経済的負担の軽減や、幼児教育の充実により子育て支援施策の充実が図られる。

【 事業の内容 】

- ・新制度未移行幼稚園を利用する場合に負担する費用について、幼児教育・保育の無償化を実施した。
- ・幼児教育の充実を図るため、新制度未移行幼稚園における教材教具購入等の費用及び園児の健康診断の費用に対し、私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金を交付した。
- ・幼児教育向上のため研修会を実施し、指導力の充実と幼稚園相互の連携を深める目的で、鎌倉私立幼稚園協会に補助金を交付した。
- ・子育て支援施策、待機児童対策として、新制度未移行幼稚園の預かり保育に対して補助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
340,408	292,415	273,756		18,659
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節 卒園児記念品等			621	679
11節 消耗品費			41	38
19節 私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金			5,500	4,443
鎌倉私立幼稚園協会補助金			1,350	1,350
私立幼稚園預かり保育推進事業費補助金			8,000	6,015
私立幼稚園PCR検査等補助金			9,902	1,504
民間保育所等給食費・光熱費補助金			0	24
20節 幼児教育無償化扶助費(新制度未移行幼稚園)			289,896	245,727
幼児教育無償化扶助費(新制度未移行幼稚園預かり保育)			4,050	4,496
副食費補足給付			648	160
鎌倉市地域における多様な集団活動利用支援事業補助金			20,400	9,320
<主な特定財源>				
・国県支出金				202,386

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校16校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、小学校運営の充実を図った。
- ・ 生理の貧困などに対応するため、生理用品を児童が緊急的に使用できるよう、全校の保健室に常備するとともに、トイレへの配備も進めた。
- ・ 学校における感染症対策及び子どもたちの学習保障支援のため、前年度からの繰越明許費により、新型コロナウイルス感染症対策として、消毒用エタノールや教材等の配備を行った。また、令和4年度に追加で交付を受けた補助金については、年度内に完了できないため、一部を翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 前年度からの事故繰越しにより、西鎌倉小学校下駄箱作製業務委託を行った。
- ・ 小学校教員用パソコン購入については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
91,512	123,797	93,286	25,688	4,823
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研修会講師等謝礼		60	55
10節	小学校交際費		90	60
11節	教材用他消耗品費		63,237	60,700
	学校保健特別対策消耗品費(前年度からの繰越明許費)		0	6,358
	学校保健特別対策消耗品費(翌年度への繰越明許費)		0	0
	プロパンガス・灯油等燃料費		4,443	4,381
	来客用食糧費		6	5
	印刷製本費		18	18
	校舎小破等維持修繕料		3,973	3,561
	教材教具等備品修繕料		1,562	1,251
	保健用医薬材料費		761	745
12節	保健衛生用等手数料		979	909
	筆耕翻訳料		189	162
13節	校舎維持等委託料		3,029	2,764
	備品廃棄処分委託料		1,650	1,335
	遊具・体育器具点検委託料		137	111
	西鎌倉小学校下駄箱作製業務委託料(前年度からの事故繰越し)		0	77
14節	ケーブルテレビ使用料		592	591
	清掃用具賃借料		579	579

	印刷機賃借料	732	623
	NHK放送受信料等	567	290
18節	教材教具等備品購入費	3,746	3,971
	教材用楽器整備備品購入費	2,400	2,199
	<u>学校保健特別対策備品購入費(前年度からの繰越明許費)</u>	0	2,541
	<u>小学校教員用パソコン購入費(翌年度への繰越明許費)</u>	2,762	0

<主な特定財源>

・国県支出金	24,700
--------	--------

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校給食事務

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校に就学する児童

意図 小学校の完全給食を実施するため。

効果 児童の心身の健全な発達の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・安全で安心な給食を実施した。
- ・給食を通じた食に関する指導を推進した。
- ・衛生検査の実施や研修会を開催し、給食調理現場の安全作業環境の維持に努めた。
- ・給食用機器類(食器・備品)の補充及び更新を行った。
- ・給食費を公会計化し、徴収管理及び食材料費の支払等を適正に実施した。
- ・提供する給食の食材に、できる限りオーガニック農産物や地場産品を取り入れた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
761,624	741,624	735,057		6,567
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	安全衛生研修会講師謝礼	10	10	
9節	会計年度任用職員費用弁償	50	0	
11節	給食用補充食器等消耗品費	7,509	6,406	
	放射性物質測定用食材消耗品費	15	13	
	備品修繕料	2,600	2,501	
	賄材料費	446,276	421,465	
	医薬材料費	30	29	
12節	腸内細菌培養検査等手数料	312	245	
13節	深沢小学校及び山崎小学校給食調理等業務委託料	59,375	59,375	
	小坂小学校及び今泉小学校給食調理等業務委託料	49,755	49,755	
	西鎌倉小学校及び玉縄小学校給食調理等業務委託料	49,852	49,852	
	第一小学校及び腰越小学校給食調理等業務委託料	50,094	50,094	
	第二小学校及び御成小学校給食調理等業務委託料	48,969	48,969	
	小学校給食費管理等業務委託料	30,175	30,175	
	小学校給食残さ収集運搬業務委託料	3,465	2,452	
	小学校給食残さ資源化業務委託料	1,393	1,419	
18節	食器洗浄機備品購入費	3,762	3,718	
	器具用熱風消毒保管庫備品購入費	3,313	3,212	
	牛乳保冷库備品購入費	2,602	2,860	
	保存食用冷凍庫等備品購入費	2,067	2,507	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			24,419

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校研究・研修事業

【

教育指導課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、児童の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【 事業の内容 】

・各校において、教育課程や児童指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
400	400	378		22
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
8節 研究・研修講師謝礼				282 264
11節 消耗品費				118 114

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

小学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 小学校の施設・設備の機能を維持するため。

効果 児童の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検、修繕等を行った。
- ・ 小学校16校分の光熱水費、電信料等を執行した。
- ・ 玉縄小学校屋上に既設置のソーラーパネルを撤去した。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、学校等における感染症対策等支援事業に係る全熱交換器のエアフィルターの購入を行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、七里ガ浜小学校の揚水ポンプを取替える修繕を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
316,217	328,457	317,464		10,993
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節 ペンキ・木材等消耗品費		2,686	2,517	
学校保健特別対策消耗品費(前年度からの繰越明許費)		0	2,236	
小学校光熱水費		170,336	176,577	
七里ガ浜小学校揚水ポンプ取替え修繕料(前年度からの繰越明許費)		0	1,826	
山崎小学校給食室ドア等修繕料		55,470	49,576	
腰越小学校雪組音楽室冷暖房設備修繕料		569	569	
七里ガ浜小学校消火ポンプ用埋設給水管漏水修繕料		573	573	
小坂小学校給食室ガス回転釜取替え修繕料		575	575	
富士塚小学校ガス回転釜蓋修繕料		578	578	
七里ガ浜小学校体育館電灯盤内機器修繕料		647	647	
深沢小学校南棟2階第一音楽室冷暖房設備取替え修繕料		714	714	
関谷小学校給食室給湯器等取替え修繕料		717	717	
七里ガ浜小学校自動火災報知設備受信機取替え修繕料		781	781	
山崎小学校音楽室冷暖房設備取替修繕料		787	787	
腰越小学校児童用昇降口ハンガー扉修繕料		1,265	1,265	
関谷小学校グラウンド舗装修繕料		1,298	1,298	
富士塚小学校自動火災報知設備受信機取替え修繕料		1,298	1,298	
大船小学校児童用昇降口建具修繕料		1,299	1,299	
稲村ヶ崎小学校校庭東側防球ネット支柱補強等修繕料		1,299	1,299	
関谷小学校1階2-2教室ロッカー等取替え修繕料		1,299	1,299	
富士塚小学校給食調理室給湯設備修繕料		3,520	3,520	
関谷小学校防火シャッター修繕料		7,237	7,237	
12節 小学校電信料		4,638	4,296	

	自家用電気工作物点検手数料	2,953	2,839
	消防用設備等点検手数料	1,452	1,143
	給食用小荷物専用昇降機点検手数料	1,122	930
	御成小学校エレベーター点検手数料	818	818
	第一種特定製品点検手数料	3,867	794
	防火シャッター等点検等手数料	486	455
13節	トイレ清掃委託料	8,503	8,503
	受水槽等清掃委託料	1,670	1,525
	給食室換気扇・天井等清掃委託料	2,125	2,288
	給食室ガス器具点検委託料	1,619	1,619
	自動ドア保守点検委託料	297	297
	濾過機保守点検委託料	404	404
	緊急時用浄水装置保守点検委託料	45	132
	ガスヒートポンプエアコン保守点検委託料	1,161	1,160
	油汚泥収集運搬等委託料	1,361	1,292
	油汚泥処分委託料	1,383	1,383
	漏水調査委託料	656	396
	植栽維持管理委託料	2,300	1,276
	体育館床樹脂皮膜塗布委託料	1,282	1,026
	小学校施設管理委託料	16,349	15,917
	校内設備設置等委託料	1,600	4,408
	玉縄小学校ソーラーパネル撤去委託料	6,050	6,248
14節	小学校電話設備賃借料	1,128	1,127

<主な特定財源>

・国県支出金	2,236
--------	-------

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

教育総務課

】

【 対象となる職員 】

小学校

【 職員給与費 】

(単位:千円)

＜支出内訳＞	当初予算額	支出済額
職員給与費	298,079	294,500
・ 2節 給料 一般職	155,302	151,983
一般職職員 39人		
短時間勤務職員 6人		
・ 3節 職員手当等	92,812	91,520
扶養手当	1,926	1,478
地域手当	23,586	23,062
通勤手当	4,513	4,527
超過勤務手当	732	810
休日給	15	0
特殊勤務手当	28	13
期末勤勉手当	57,372	57,319
住居手当	3,920	3,621
児童手当	720	690
・ 4節 共済費	49,965	50,997
公立学校共済組合負担金	46,982	48,313
社会保険料	2,556	1,982
雇用保険料	427	702

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校特別支援教育事業

【 教育総務課・教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)に通う児童

意図 安定した特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)の運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別支援教育を円滑に実施するため、通級指導教室を含めた学級数及び児童数により、予算を各小学校に配当し、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理などを行った。
- ・ 七里ガ浜小学校特別支援学級開設に向け必要な物品の調達を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,383	7,383	7,327		56
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研修会講師等謝礼(特学・通級)		275	273
11節	教材用消耗品費(特学・通級)		4,723	4,721
	七里ガ浜小学校特別支援学級初度調弁(特学)		1,477	1,438
12節	ピアノ調律手数料(特学)		42	39
13節	オーディオメーター等点検委託料(通級)		307	306
	七里ガ浜小学校特別支援学級内線電話設置委託料(初度調弁)(特学)		50	86
18節	七里ガ浜小学校特別支援学級初度調弁(特学)		509	464

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 10 教育振興費
 ◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校教育振興助成事業

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な児童の保護者や、特別支援学級に就学している児童の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して児童を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 要保護及び準要保護児童に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級・ことばの教室等に就学する児童に対して必要な扶助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
105,178	92,528	84,087		8,441
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
20節 要保護及び準要保護児童扶助費			101,192	80,799
内訳				
学用品費			13,014	11,021
通学用品費			2,177	1,866
校外活動費(宿泊を伴わないもの)			1,790	1,512
校外活動費(宿泊を伴うもの)			760	619
新入学児童等学用品費			22,690	17,893
修学旅行費			4,130	3,920
通学費			224	99
給食費			55,102	42,927
医療費			5	0
めがね検眼・購入費			1,300	942
特別支援教育就学奨励費			3,986	3,288
内訳				
学用品費			379	360
通学用品費			62	62
校外活動費(宿泊を伴わないもの)			62	59
校外活動費(宿泊を伴うもの)			48	59
新入学児童学用品費			332	230
修学旅行費			141	176
通学費			600	336
給食費			1,919	1,610
言語・難聴・情緒通級費			443	396
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				1,670

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

小学校施設整備事業

【 学校施設課 】

※重点事業(事業CD:4-3-2-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 小学校施設の改修等により教育環境の改善を図るため。

効果 児童の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 関谷小学校にエレベーターを設置した。
- ・ 特別教室に冷暖房設備を設置した。
- ・ 特別支援学級教室改修工事に係るアスベスト含有調査を行った。
- ・ 第二小学校の老朽化対策工事を行った。
- ・ 七里ガ浜小学校の特別支援学級教室改修工事を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,463,479	1,455,743	1,354,225		101,518
＜支出内訳＞			当初予算額	支出済額
13節	関谷小学校エレベーター設置委託料		75,281	70,650
	特別教室冷暖房設備設置委託料		1,242,965	1,145,509
	アスベスト含有調査委託料(老朽化対策工事に伴う事前調査)		357	0
	アスベスト含有調査委託料(特別支援学級教室改修工事に伴う事前調査)		270	324
15節	老朽化対策工事請負費(第二小学校屋上防水等改修工事)		99,979	96,525
	七里ガ浜小学校特別支援学級教室改修工事請負費		44,627	41,217
＜主な特定財源＞				
・国県支出金				133,007
・地方債				1,122,900

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 中学校9校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、中学校運営の充実を図った。
- ・ 生理の貧困などに対応するため、生理用品を生徒が緊急的に使用できるよう、全校の保健室に常備するとともに、トイレへの配備も進めた。
- ・ 学校における感染症対策及び子どもたちの学習保障支援のため、前年度からの繰越明許費により、新型コロナウイルス感染症対策として、消毒用エタノールや教材等の配備を行った。また、令和4年度に追加で交付を受けた補助金については、年度内に完了できないため、一部を翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 中学校教員用パソコン購入については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
67,938	83,016	58,177	21,357	3,482
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節 研修会講師等謝礼			28	0
10節 中学校交際費			70	10
11節 教材用他消耗品費			40,656	39,395
学校保健特別対策消耗品費(前年度からの繰越明許費)			0	12,150
学校保健特別対策消耗品費(翌年度への繰越明許費)			0	0
プロパンガス・灯油等燃料費			1,874	1,179
来客用食糧費			6	5
印刷製本費			10	10
校舎小破等維持修繕料			2,908	2,301
教材教具等備品修繕料			1,500	1,356
保健用医薬材料費			367	364
12節 保健衛生用等手数料			679	664
筆耕翻訳料			238	161
13節 校舎維持等委託料			2,851	2,542
備品廃棄処分委託料			900	737
体育器具点検委託料			65	57
14節 清掃用具賃借料			406	405
印刷機賃借料等			630	555
18節 教材教具等備品購入費			2,843	2,809
教材用楽器整備備品購入費			2,700	2,699

中学校教員用パソコン購入費(翌年度への繰越明許費)

9,207

0

<主な特定財源>

・国県支出金

12,977

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校給食事務

【 学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校に就学する生徒

意図 中学校の完全給食を実施するため。

効果 生徒の心身の健全な発達の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・安全で安心な給食を実施した。
- ・生徒に栄養バランスのとれた給食を提供するための献立を作成した。
- ・給食予約等の適正な管理運用に努めた。
- ・中学校給食の特色を周知するため、保護者説明会は実施したが、試食会の開催は見送った。
- ・提供する給食の食材に、できる限りオーガニック農産物や地場産品を取り入れた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
277,071	280,571	265,546		15,025
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節 消耗品費		34,332	32,812	
印刷製本費		143	154	
賄材料費		1,140	5,417	
12節 電信料		52	33	
食品検査等手数料		34	31	
13節 給食調理等業務委託料		228,170	213,899	
給食予約等管理運用業務委託料		13,200	13,200	
<主な特定財源>				
・国県支出金				4,171

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校研究・研修事業

【

教育指導課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、生徒の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 各校において、教育課程や生徒指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
200	200	178		22
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
8節 研究・研修講師謝礼				158 136
11節 消耗品費				42 42

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

中学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 中学校の施設・設備の機能を維持するため。

効果 生徒の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 中学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検や修繕を行った。
- ・ 中学校9校分の光熱水費、電信料等を執行した。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、学校等における感染症対策等支援事業に係る全熱交換器のエアフィルターの購入を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
128,558	137,199	105,663		31,536
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	ペンキ・木材等消耗品費		2,219	1,252
	学校保健特別対策消耗品費(前年度からの繰越明許費)		0	1,944
	中学校光熱水費		57,611	59,348
	手広中学校4階コンピュータ室照明器具等修繕料		40,071	18,557
	御成中学校少人数教室床貼替え修繕料		949	949
	第一中学校避難器具取替修繕料		981	981
	玉縄中学校屋外便所排水管詰まり修繕料		1,159	1,159
	御成中学校体育館軒天修繕料		1,296	1,296
12節	中学校電信料		2,388	2,591
	自家用電気工作物点検手数料		1,713	1,648
	消防用設備等点検手数料		748	617
	第二中学校エレベーター点検手数料		983	983
	御成中学校エレベーター点検手数料		805	805
	大船中学校エレベーター点検手数料		1,790	1,790
	玉縄中学校エレベーター点検手数料		957	957
	第一種特定製品点検手数料		2,170	520
	防火シャッター等点検等手数料		252	236
13節	トイレ清掃委託料		3,364	3,364
	受水槽等清掃委託料		695	631
	浄化槽清掃委託料		157	95
	浄化槽保守点検委託料		35	35
	濾過機保守点検委託料		182	123
	緊急時用浄水装置保守点検委託料		27	66
	ガスヒートポンプエアコン保守点検委託料		1,217	1,217
	油汚泥収集運搬等委託料		206	195
	油汚泥処分委託料		124	124

	漏水調査委託料	524	0
	植栽維持管理委託料	2,300	847
	体育館床樹脂皮膜塗布委託料	1,000	800
	中学校施設管理委託料	1,101	1,871
	校内設備設置等委託料	900	28
14節	中学校電話設備賃借料	634	634

<主な特定財源>

・国県支出金	1,944
--------	-------

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

教育総務課

】

【 対象となる職員 】

中学校

【 職員給与費 】

(単位:千円)

＜支出内訳＞	当初予算額	支出済額
職員給与費	59,912	60,184
・ 2節 給料 一般職	32,676	32,612
一般職職員 9人		
短時間勤務職員 1人		
・ 3節 職員手当等	16,880	16,836
扶養手当	316	315
地域手当	4,950	4,939
通勤手当	930	841
超過勤務手当	345	228
休日給	20	0
特殊勤務手当	28	41
期末勤勉手当	9,818	9,999
住居手当	353	353
児童手当	120	120
・ 4節 共済費	10,356	10,736
公立学校共済組合負担金	9,858	10,141
社会保険料	293	300
雇用保険料	205	295

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

【 教育総務課 】

【 対象となる職員 】

教育文化財部学務課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	2,252	2,108
・ 1節 報酬 会計年度任用職員 学校給食栄養補助職員 1人	1,478	1,472
・ 3節 職員手当等 期末手当	295	295
・ 4節 共済費	311	291
市町村職員共済組合負担金	56	46
社会保険料	237	223
雇用保険料	18	22
・ 9節 旅費	168	50
費用弁償		

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校特別支援教育事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の特別支援学級に通う生徒

意図 安定した特別支援学級の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級の運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別支援教育を円滑に実施するため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,767	3,767	3,765		2
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
11節 教材用消耗品費				3,493 3,493
12節 ピアノ調律手数料				26 25
18節 教材用備品購入費				248 247

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校教育振興助成事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な生徒の保護者や、特別支援学級に就学している生徒の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 要保護及び準要保護生徒に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級等に就学する生徒に対して必要な扶助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
66,864	59,394	53,880		5,514
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
20節 要保護及び準要保護生徒扶助費			63,718	51,866
内訳				
学用品費			13,684	12,054
通学用品費			906	861
校外活動費(宿泊を伴わないもの)			1,391	1,226
校外活動費(宿泊を伴うもの)			1,292	767
新入学生徒学用品費			1,492	1,148
修学旅行費			11,329	9,180
通学費			250	116
給食費			32,195	25,678
医療費			5	0
めがね検眼・購入費			1,174	836
特別支援教育就学奨励費			3,146	2,014
内訳				
学用品費			382	279
通学用品費			26	17
校外活動費(宿泊を伴わないもの)			43	31
校外活動費(宿泊を伴うもの)			37	15
新入学生徒学用品費			377	290
修学旅行費			375	277
通学費			797	450
給食費			1,099	654
言語・難聴通級費			5	0
職場実習交通費			5	1
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				1,055

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

中学校施設整備事業

【 学校施設課 】

※重点事業(事業CD:4-3-2-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 中学校施設の改修等により教育環境の改善を図るため。

効果 生徒の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 特別教室に冷暖房設備を設置した。
- ・ 老朽化対策工事に係るアスベスト含有調査を行った。
- ・ 不登校特例校設置に向けた埋蔵文化財確認調査を行った。
- ・ 岩瀬中学校の老朽化対策工事を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
955,716	955,716	838,955		116,761
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
13節	特別教室冷暖房設備設置委託料	855,213	771,569	
	アスベスト含有調査委託料(老朽化対策工事に伴う事前調査)	503	427	
	埋蔵文化財確認調査業務委託料	0	497	
15節	老朽化対策工事請負費(岩瀬中学校屋上防水等改修工事)	100,000	66,462	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			83,089
	・地方債			695,700

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

美術館建設準備事業

文化課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 文化を創造するまちづくりに資する施設となる美術館の設置に向けて準備をするため。

効果 鎌倉ゆかりの美術工芸品等の収集及び保存を図る。

【 事業の内容 】

- ・美術工芸品等収集選定委員会の開催、作品の収集、高田博厚作品を含む美術品保管委託等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,262	6,262	4,943		1,319
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	美術工芸品等収集選定委員会委員報酬 5人		52	52
8節	美術家専門家助言謝礼報償費		10	0
11節	美術品維持修繕料		749	0
	美術品額装等維持修繕料		1,428	225
	美術品額装等備品修繕料		0	1,878
13節	美術品保管委託料		2,585	2,585
	美術品搬送委託料(寄贈対応分)		454	0
	美術品搬送委託料(有島生馬作品運搬分)		984	203

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

鏑木清方記念美術館管理運営事業

文化課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鏑木清方の作品等を展示公開及び維持・管理し、鏑木美術品等の調査及び研究を行うため。

効果 鏑木清方の業績を後世に伝える。市民の教育、学術及び文化の発展に資する。

【 事業の内容 】

- ・ 指定管理者制度により、鏑木清方記念美術館の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
51,831	51,831	48,796	0	3,035
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	鏑木清方記念美術館玄関塗装等修繕料		2,000	1,270
13節	鏑木清方記念美術館指定管理料		46,761	46,760
14節	鏑木清方記念美術館電子複写機賃借料		247	247
19節	リスク分担負担金(市民無料化)		2,823	519

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費
 ◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

社会教育運営事業

【 教育総務課・学務課・生涯学習課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 生涯学習
 施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 「生きがい」や「自己実現」のみならず、地域社会の活性化や高齢者の社会参加の促進など、豊かな地域づくりを目指すため。

効果 「誰もが、いつでも、どこでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される」ような生涯学習社会を構築する。

【 事業の内容 】

- ・社会教育委員会を運営した。
- ・社会教育振興事業など、社会教育に関する様々な事業を実施した。
- ・教育文化施設建設等の財源に充てるための基金を運用した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,111	4,511	3,791		720
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	社会教育委員報酬 10人	498	336	
8節	社会教育振興事業(鎌倉武・なつ・ふゆの学習教室)報償費	146	53	
	教育委員会賞報償費	50	49	
9節	社会教育委員等費用弁償	16	5	
11節	消耗品費	60	40	
12節	筆耕翻訳料	80	70	
	鎌倉武・なつ・ふゆの学習教室スタッフ保険料	42	28	
13節	ウインターコンサート委託料	84	84	
19節	神奈川県社会教育委員連絡協議会負担金	11	11	
	市PTA連絡協議会補助金	70	70	
25節	教育文化施設建設等基金利子積立金	54	38	
	教育文化施設建設等基金寄附等積立金	3,000	3,007	

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

吉屋信子記念館管理運営事業	【 生涯学習課 】
----------------------	------------------

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 吉屋信子文学の業績をしのび、その文学を永久に保存し後世に伝えとともに、市民の文化教養の向上を図るため。

効果 生涯学習施設としての市民等の学習の場として活用する。
吉屋信子の文学及び業績を広く市民に伝える。

【 事業の内容 】

- ・ 吉屋信子記念館の維持管理を行うとともに、施設貸出業務などを行った。

【 事業費 】

(単位: 千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,361	5,361	4,427		934
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			39	37
吉屋信子記念館光熱水費			121	99
各所修繕料			2,481	2,480
12節 電信料			48	43
火災報知機保守点検手数料			33	31
建物総合損害共済保険料			12	12
13節 管理補助業務委託料			1,437	624
庭園管理業務委託料			495	426
機械警備業務委託料			200	199
枝払い業務委託料			495	476

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課・教育総務課 】

【 対象となる職員 】

共生共創部文化課

こどもみらい部青少年課

教育文化財部文化財課・生涯学習課・中央図書館

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	450,463	410,992
・ 2節 給料 一般職	215,813	190,835
一般職職員 51人		
短時間勤務職員 6人		
・ 3節 職員手当等	158,758	150,107
扶養手当	3,455	3,658
地域手当	33,501	29,797
通勤手当	5,470	4,889
超過勤務手当	12,670	16,928
休日給	2,690	2,960
管理職手当	4,062	3,510
特殊勤務手当	6	2
期末勤勉手当	88,638	80,619
住居手当	6,453	5,580
管理職員特別勤務手当	13	4
児童手当	1,800	2,160
・ 4節 共済費	75,892	70,050
市町村職員共済組合負担金	73,889	67,724
社会保険料	1,755	1,884
雇用保険料	248	442

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

【 職員課・教育総務課 】

【 対象となる職員 】

こどもみらい部青少年課

教育文化財部のうち文化財課・生涯学習課・中央図書館

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		315,547	242,527
・ 1節 報酬	会計年度任用職員	211,547	172,991
	会計年度事務補助職員 23人		
	社会教育指導員 1人		
	生涯学習センター管理業務補助職員 25人		
	図書館業務補助職員 30人		
	近代史資料研究員 1人		
	歴史的公文書選別等業務職員 2人		
	埋蔵文化財調査員 33人		
	遺跡発掘調査研究員 3人		
	鎌倉国宝館会計年度学芸員 1人		
	鎌倉国宝館会計年度学芸補助職員 2人		
	鎌倉歴史文化交流館会計年度学芸員 2人		
	埋蔵文化財事務補助職員 1人		
・ 3節 職員手当等		41,897	33,935
	期末手当		
・ 4節 共済費		38,666	28,540
	市町村職員共済組合負担金	6,840	4,010
	社会保険料	29,647	22,097
	雇用保険料	2,179	2,433
・ 9節 旅費		23,437	7,061
	費用弁償		

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

史跡環境整備事業

【 文化財課 】

※重点事業(事業CD:2-1-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 国等指定史跡

意図 国等指定史跡の公有地化及び整備により、保護するため。

効果 国等指定史跡を保護する。

【 事業の内容 】

- ・ 史跡永福寺跡の公開活用及び維持管理等を行った。
- ・ 史跡北条氏常盤亭跡の崩落対策調査を行った。
- ・ 公有地化した史跡の維持管理を行った。
- ・ 史跡大町釈迦堂口遺跡の崩落対策工事については、期間延長のため年割額の執行残額について翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
258,888	238,948	128,458	105,145	5,345
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	史跡等整備アドバイザー会議等謝礼	218	52	
11節	消耗品費	564	361	
	印刷製本費	0	199	
	光熱水費	397	61	
	維持修繕料	50	45	
12節	電信料	85	90	
13節	史跡永福寺跡維持管理業務委託料	12,430	9,489	
	史跡等維持管理業務委託料	15,000	14,942	
	公衆Wi-Fi運用・保守業務委託料	119	119	
	史跡北条氏常盤亭跡崩落対策調査業務委託料	9,625	7,058	
	史跡防災・管理業務委託料	10,000	7,797	
15節	史跡大町釈迦堂口遺跡崩落対策工事請負費(継続事業・4年度分)	210,000	87,855	
19節	全国史跡整備市町村協議会負担金	40	40	
	全史協関東地区協議会負担金	10	0	
	協働事業負担金	350	350	
<主な特定財源>				
	・国県支出金		34,944	
	・地方債		43,900	

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

文化財調査・整備事業

文化財課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 有形・無形文化財、民俗文化財、埋蔵文化財等を適切に保護するため。

効果 文化財を適切に保護し、後世に伝える。

【 事業の内容 】

- ・文化財の調査及び指定、発掘調査による埋蔵文化財の記録保存を行い、調査報告書を発行した。
- ・発掘調査に伴い出土した遺物の整理を行い、適正かつ効率的な保管・管理を行った。
- ・前年度からの繰越明許費により、出土資料等運搬等事業を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
98,955	139,439	114,522		24,917
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	文化財専門委員報酬 9人	276	236	
8節	文化財調査謝礼等報償費	210	70	
9節	会計年度任用職員等費用弁償	376	92	
11節	発掘関係等消耗品費	2,742	2,687	
	燃料費	208	73	
	埋蔵文化財緊急調査報告書等印刷製本費	2,726	1,040	
	光熱水費	1,110	1,076	
	維持修繕料	222	0	
	車両修繕料	65	21	
	医薬材料費	6	2	
12節	電信料	165	59	
	建物総合損害保険料	1	1	
13節	発掘調査作業業務委託料	7,746	5,587	
	発掘調査用機材運搬業務委託料	277	117	
	発掘調査支援業務委託料	2,972	1,475	
	花粉等分析業務委託料	569	456	
	空中写真撮影業務委託料	389	319	
	出土遺物保存処理業務委託料	926	863	
	確認調査発掘削業務委託料	2,736	2,097	
	仮設トイレ汲み取り業務委託料	52	25	
	資料整理業務委託料	865	865	
	フィルム等デジタル化業務委託料	6,754	2,950	
	出土品保管箱運搬等業務委託料	726	0	
	出土品保管箱整理作業業務(運搬)委託料	1,219	0	
	出土品保管箱整理作業業務(水洗い)委託料	865	0	
	分室管理業務委託料	1,804	1,804	

	分室機械警備業務委託料	92	92
	分室枝払い等業務委託料	389	195
	文化財課分室廃棄物処理業務委託料	44	36
	出土品保管箱廃棄物処理業務委託料	220	0
	鎌倉市未指定文化財等基礎調査業務委託料	3,542	3,410
	庚申塔等管理業務委託料	242	0
	出土資料等運搬等業務委託料(前年度からの繰越明許費)	0	32,482
	野村総合研究所跡地石綿清掃業務委託料(前年度からの繰越明許費含む)	0	11,286
14節	トランシット賃借料	1,031	1,031
	発掘調査用機材賃借料	678	382
	文化財システムパソコン賃借料	3,152	3,152
	分室賃借料	2,178	2,178
	出土品保管施設賃借料	34,200	34,413
19節	出土資料共同研究負担金	300	300
	発掘調査費補助金	14,400	1,200
	市指定文化財管理補助金	2,480	2,450
<主な特定財源>			
	・国県支出金		48,498

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

文化財保存・修理助成事業

文化財課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 指定文化財の所有者等

意図 指定文化財等の適切な保護を図り、後世に伝えるため。

効果 指定文化財等を適切に保護し、後世に伝える。

【 事業の内容 】

・指定文化財等の保護を図るために必要な費用に対し補助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
50,958	41,480	39,855		1,625
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	国指定重要文化財円覚寺五百羅漢像保存修理業務委託料		18,062	18,062
	国指定重要文化財伝宗庵木造地藏菩薩坐像保存修理業務委託料		4,968	4,968
19節	面掛行列保存育成事業補助金		60	0
	鎌倉文化財防災連絡協議会事業補助金		4,274	3,664
	鎌倉市郷土芸能保存協会育成事業補助金		134	134
	指定文化財緊急保存修理事業補助金		1,000	264
	国指定重要文化財光明寺本堂保存修理事業補助金		5,000	5,000
	国指定重要文化財建長寺仏殿保存修理事業補助金		473	473
	国指定重要文化財建長寺伽藍神像保存修理事業補助金		362	362
	国指定重要文化財東慶寺初音蒔絵火取母保存修理事業補助金		71	71
	国指定重要文化財円覚寺文書保存修理事業補助金		200	200
	国指定史跡浄智寺境内環境整備事業補助金		608	501
	国指定史跡瑞泉寺境内・名勝瑞泉寺庭園環境整備事業補助金		416	416
	国指定史跡鶴岡八幡宮境内環境整備事業補助金		14,483	5,005
	国登録有形文化財材木座公会堂保存修理事業補助金		141	141
	県指定重要文化財教恩寺木造阿弥陀如来及び両脇侍立像保存修理事業補助金		706	594
<主な特定財源>				
・国県支出金				15,351

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

文化財公開活用事業

文化財課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市内に所在する文化財を公開・活用し、文化財の魅力を発信することで、郷土への理解及び文化財への愛着を深めるため。

効果 郷土への理解及び文化財への愛着を深めることにより、文化財を確実に後世へ伝えていく。

【 事業の内容 】

・郷土芸能大会の実施や、文化財標柱等の設置を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,082	2,082	1,366		716
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	遺跡調査研究発表会講師謝礼		130	0
11節	消耗品費		177	170
	印刷製本費		717	584
12節	筆耕翻訳料		73	57
13節	郷土芸能大会支援業務委託料		545	187
	文化財標柱等設置業務委託料		440	357
14節	画像使用料		0	11
<主な特定財源>				
	・国県支出金			117

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

鎌倉市にふさわしい博物館事業

【 生涯学習課 】

※重点事業(事業CD:2-1-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉市にふさわしい博物館のあり方を検討し、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産に対する市民等の理解を深めるため。

効果 市民等の歴史学習の環境をつくり、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産を未来へ継承する意識の醸成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市にふさわしい博物館の構築に向けて、基本計画等の策定に向けた検討を進めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
204		144		60
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	鎌倉市にふさわしい博物館基本計画等策定委員会委員報酬 8人		204	144

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 15 生涯学習センター費

◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

生涯学習センター推進事業

生涯学習課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・市民団体である鎌倉市生涯学習推進委員会が、各種講座・イベントの開催や生涯学習情報誌「鎌倉萌」の発行など、生涯学習推進事業を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,004	2,504	2,453		51

< 支出内訳 >

当初予算額 支出済額

9節 会計年度任用職員費用弁償

4 2

13節 生涯学習推進事業委託料

5,000 2,451

・生涯学習センター事業利用状況(延人数)

	鎌倉	腰越	深沢	大船	玉縄(含分室)	合計
推進事業のイベント・講座	1,937	416	194	497	468	3,512

・生涯学習教養セミナー教養セミナー実施回数及び参加者

種別	実施回数	参加者
生涯学習教養セミナー	5	32

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 15 生涯学習センター費

◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

生涯学習センター管理運営事業

【 生涯学習課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・生涯学習センターの総合管理、生涯学習ネットワークシステムの保守管理など、施設の維持管理及び運営に必要な業務を行った。
- ・指定管理者制度を導入し、利用者誰もが施設利用できる環境を創った。
- ・前年度からの繰越明許費により、鎌倉生涯学習センター空調設備修繕を行った。
- ・鎌倉生涯学習センター吊物機構修繕については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
217,869	319,512	290,452	21,450	7,610
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節 指定管理者選定委員会委員報酬 5人		104	104	
11節 一般事務用・センター運営用消耗品費		2,376	1,119	
燃料費		54	26	
鎌倉生涯学習センター等光熱水費		13,004	6,010	
維持修繕料(各学習センター・学校開放施設)		380	11,085	
鎌倉生涯学習センター和室雨漏り修繕料		1,235	1,235	
鎌倉生涯学習センター開放型スプリンクラー設備改修修繕料		990	990	
鎌倉生涯学習センター防火シャッター改修修繕料		781	781	
鎌倉生涯学習センター非常用発電設備 蓄電池交換修繕料		649	649	
鎌倉生涯学習センター高架水槽・ポンプ周辺バルブ交換修繕料		1,001	1,001	
自動火災報知設備更新修繕料(たまなわ交流センター)		1,496	1,496	
たまなわ交流センター電話交換設備修繕料		668	668	
鎌倉生涯学習センター(ギャラリー)空調機取替修繕料		12,430	0	
鎌倉生涯学習センター空調設備修繕料		0	47,300	
(前年度からの繰越明許費)				
鎌倉生涯学習センター吊物機構修繕料(翌年度への繰越明許費)		54,120	28,380	
備品修繕料		50	0	
車両修繕料		45	0	
医薬材料費		3	0	
12節 電信料		979	476	
生涯学習センターエレベーター保守点検手数料		1,399	667	
鎌倉生涯学習センター非常用自家発電設備保守点検等手数料		1,168	623	
消防設備点検等手数料		1,674	623	

	建物総合損害共済保険料	49	48
13節	鎌倉生涯学習センター総合管理業務委託料	34,474	17,160
	鎌倉生涯学習センターホール機構管理運営業務委託料	24,181	11,547
	鎌倉生涯学習センター設備保守点検業務委託料	2,379	1,640
	開放型スプリンクラー設備圧力漏れ不具合現場調査業務委託料	0	253
	腰越学習センター空調機 エアハン排気側風量調査業務委託料	0	48
	深沢学習センター舞台吊物保守点検業務委託料	156	156
	たまなわ交流センター総合管理業務委託料	9,847	4,924
	たまなわ交流センター設備保守点検業務委託料	191	94
	学校開放施設管理業務委託料	6,921	4,800
	機械警備業務委託料	321	160
	産業廃棄物処理業務委託料	182	298
	生涯学習施設予約システム改修委託料	5,713	5,713
	生涯学習施設予約システム改修委託料(抽選申込方法改修等)	0	1,573
	鎌倉生涯学習センター事務所什器備品等運搬業務委託料	0	226
	生涯学習課執務室移転に伴う生涯学習ネットワーク変更業務委託料	0	418
	鎌倉市生涯学習センター指定管理料	0	94,654
14節	鎌倉生涯学習センター土地賃借料	31,233	31,233
	生涯学習ネットワークシステム機器賃借料	5,488	5,488
	印刷機賃借料	855	428
	LED照明器具等賃借料	487	254
18節	プロジェクター等備品購入費	700	501
19節	神奈川県高圧ガス保安協会加入者負担金	36	36
	生涯学習センター施設使用料等減免負担金	0	5,564
23節	過年度収入分の使用料還付金	50	3

<主な特定財源>

・地方債	35,400
・国県支出金	155
・生涯学習センター利用状況	

鎌倉	腰越	深沢	大船	玉縄(含分室)	合計
6,599件	2,941件	5,828件	2,513件	5,709件	23,590件
138,722人	23,887人	59,057人	22,008人	63,631人	307,305人

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 20 青少年育成費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

育成事業	【 青少年課 】
------	----------

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 青少年育成

施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年等

意図 次世代を担う青少年一人ひとりの自立に向けた環境づくりを推進するため。

効果 青少年に多様な体験・活動の機会を提供し、地域を支える人材を育成する。
地域に青少年が集うことができる居場所や社会参画の機会・仕組みを提供する。

【 事業の内容 】

- ・ 青少年が自立・参画・共生していく基礎を育むことができる新たな居場所づくりを検討した。
- ・ 地域で青少年を育成する風土を醸成するとともに、将来の地域づくりの担い手となる青少年の育成を目指し、発達段階に応じた社会参画の機会を創出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,733	6,133	5,203		930
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	青少年問題協議会委員報酬 8人		246	226
8節	青少年指導員報償費		2,250	1,325
	居場所づくり検討にかかる意見交換会謝礼等報償費		296	129
9節	青少年指導員費用弁償		11	0
	普通旅費		0	89
	研修旅費		189	0
11節	消耗品費		50	17
12節	青少年指導員保険料		134	117
13節	二十歳のつどい事業委託料		1,698	1,391
	育成事業委託料		480	480
	ジュニアリーダーズクラブ研修事業委託料		35	35
	青少年指導員広報映像作成業務委託		0	143
14節	二十歳のつどい芸術館使用料		352	340
19節	子ども会補助金		575	494
	青少年指導員連絡協議会補助金		417	417
<主な特定財源>				
	・国県支出金			300

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 20 青少年育成費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

青少年会館管理運営事業

【

青少年課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 青少年育成

施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年

意図 交流と活動の場を提供することにより、青少年の自立を促すため。

効果 青少年の健全育成に寄与する。

【 事業の内容 】

・ 鎌倉青少年会館及び玉縄青少年会館の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
24,114	24,218	21,964		2,254
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節 会館講師謝礼			192	184
11節 消耗品費			271	264
光熱水費			4,237	5,122
鎌倉青少年会館 消防設備不良個所修繕料			0	868
鎌倉青少年会館研修室高天井照明器具修繕料			630	630
会館維持修繕料			6,000	4,437
備品修繕料			20	0
医薬材料費			3	1
12節 電信料			252	167
昇降機保守点検手数料			779	779
電気工作物保守管理・点検等手数料			1,209	1,104
13節 清掃業務委託料			5,164	3,703
夜間等管理業務委託料			3,649	3,069
植木剪定・斜面草刈委託料			577	577
空調機設備点検委託料			396	396
機械警備委託料			206	206
自動ドア保守点検委託料			111	111
害虫駆除業務委託料			55	0
レンジフード清掃委託料			102	102
グリストラップ点検委託料			26	13
備品処分委託料			48	46
14節 簡易印刷機賃借料			185	185
22節 過少収納時補填金			2	0

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 25 図書館費

◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

図書館管理運営事業

【 中央図書館 】

【 総合計面上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 図書等資料を収集、整理・保存して市民等の利用に供し、市民等の教養、調査、研究及びレクリエーション等に資するため。

効果 市民自らが文化的教養を高め、自己判断力の向上を目指すとともに、調査・研究等に活用されること。

【 事業の内容 】

- ・ 効果的な資料収集を図るとともに、市民等のニーズに則した貸出業務、インターネット予約受付などを実施した。
- ・ 図書館業務に必要な会計年度任用職員の配置と諮問機関としての図書館協議会の運営を図った。
- ・ 近代史資料室の資料の保存を図るとともに、より多くの人へ伝えるため写真記録集「古都鎌倉へのまなざし」を作成した。
- ・ 図書館施設の維持管理を行うとともに、前年度からの繰越明許費により中央図書館の空調機の修繕を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
90,054	107,133	105,549		1,584
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	図書館協議会委員報酬 4人		126	116
8節	資料提供等謝礼		50	5
9節	会計年度任用職員費用弁償		63	15
11節	資料整理文具等消耗品費		1,740	1,622
	ブックスタート図書等消耗品費		1,056	512
	一般図書資料等消耗品費		25,375	26,009
	燃料費		27	47
	印刷製本費		476	485
	図書館光熱水費		5,146	6,047
	各所修繕料		1,220	822
	ブラインド修繕料		2,037	2,266
	中央図書館空調機器修繕料(前年度からの繰越明許費)		0	19,580
	備品修繕料		110	0
	車両修繕料		48	67
12節	電信料		1,793	1,658
	運搬料		109	128
	エレベーター(1号機)保守点検手数料		514	513
	多目的エレベーター(2号機)保守点検手数料		515	515
	自家用電気工作物保守点検等手数料		540	540
	おはなしボランティア等保険料		83	82

13節	廃棄図書処理委託料	55	55
	中央図書館等巡回業務委託料	4,038	3,532
	複写機保守委託料	244	127
	各種水槽清掃業務委託料	121	121
	電動書架保守点検業務委託料	237	0
	自動ドア保守点検業務委託料	99	99
	総合警備業務委託料	98	98
	総合管理業務委託料	9,293	9,293
	学校搬送業務委託料	396	346
	写真集「古都鎌倉へのまなざし」作成業務委託料	5,185	3,696
14節	複写機賃借料	55	55
	インターネット機器賃借料	68	68
	有料データベース使用料	994	994
	書誌情報データ使用料	790	790
	図書館システム機器賃借料	19,107	19,107
19節	日本図書館協会会費等負担金	86	57
25節	図書館振興基金新規積立金	2,700	0
	図書館振興基金利子積立金	10	1
	図書館振興基金寄附等積立金	5,450	6,081

<主な特定財源>

・地方債	14,600
・国県支出金	486

令和4年度(2022年度)中央図書館事業実施状況

令和4年度(2022年度)購入した資料	16,657点		
令和4年度(2022年度)寄贈を受けた資料	8,600点		
令和4年度(2022年度)廃棄した資料	23,432点	所蔵資料数	640,383点

・貸出利用状況

施設名等	貸出登録者	貸出利用者	貸出資料数	予約受付件数
中央図書館	25,643人	延115,122人	354,924冊(点)	28,800件
腰越図書館	8,751人	延61,064人	214,917冊(点)	18,813件
深沢図書館	10,776人	延71,846人	239,925冊(点)	13,953件
大船図書館	15,891人	延99,320人	311,329冊(点)	18,056件
玉縄図書館	9,936人	延62,801人	211,018冊(点)	13,468件
WEB				343,823件
小計	70,997人	延410,153人	1,332,113冊(点)	436,913件
学校等貸出		小17、中1、他5	402パック	

・その他の業務

施設名	資料相談件数	複写サービス
中央図書館	22,909件	30,703枚
腰越図書館	16,706件	1,490枚
深沢図書館	11,813件	4,492枚
大船図書館	17,097件	3,511枚
玉縄図書館	12,052件	2,361枚
合計	80,577件	42,557枚

・視聴覚ライブラリーの使用

貸出資料数	
16mmフィルム	9点
デージー(視覚障害者用DVD)	7点
貸出機器数	7点

・行事实施状況

行事等	実施回数	参加人数
おはなし会	246回	1,374人
ブックスタート	24回	1,583人
ブックスタートフォローアップ	6回	13人
展示会等	38回	4,130人

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 30 博物館費

◎歴史環境 ○文化財の保護

鎌倉国宝館管理運営事業

【 生涯学習課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉ゆかりの文化財を収集、受託、保管し安全に後世に伝えるとともに、調査・研究、展示をとおして市民等の利用に供するため。

効果 現在国宝5件43点、重文75件872点をはじめ、館蔵品・寄託品併せて1,000件、5,000点を超える収蔵品を保管し、文化財の保全と活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放送を機に、北条氏特別展等の鎌倉ゆかりの文化財に関する展示を行った。また、関係図書を出版・頒布し、市民等の利用に供した。
- ・収蔵資料を良好な環境の下で保存管理した。
- ・鎌倉国宝館の適切な維持管理を行った。
- ・鎌倉国宝館を円滑に運営するため鎌倉国宝館協議会を開催した。
- ・公益財団法人氏家浮世絵コレクションの円滑な運営を図るため補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
95,500	99,714	92,904		6,810
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 鎌倉国宝館協議会委員報酬 6人			124	62
非常勤特別職員報酬 1人			1,800	1,800
8節 寄託謝礼			250	144
特別展等出品謝礼			2,530	1,015
講座講師謝礼			100	0
収蔵品整理アシスタント謝礼			200	48
9節 非常勤特別職員等費用弁償			316	316
11節 消耗品費			1,470	917
観覧券・ポスター・図録等印刷製本費			5,938	4,616
光熱水費			9,020	13,555
各所修繕料			1,604	5,150
新館水冷チリングユニット修繕料			4,950	4,950
新館収蔵庫(A～D)等照明器具交換修繕料			517	517
新館浄化槽汚水ポンプ更新修繕料			605	605
12節 電信料			482	232
美術品運搬料			17,085	12,362
広告料			337	335
消防設備点検手数料			500	499
昇降機保守検査手数料			620	620
自家用電気工作物保安業務手数料			248	227
建物総合損害共済等保険料			22	22
13節 展示補助業務委託料			1,662	171

	展示案内看板・懸垂幕製作業務委託料	277	221
	資料撮影業務委託料	285	231
	空調設備自動制御機器保守点検業務委託料	1,276	1,254
	空調設備保守点検業務委託料	499	499
	館内燻蒸業務委託料	3,993	4,664
	害虫駆除業務委託料	33	0
	機械警備業務委託料	259	259
	総合管理業務委託料	15,708	15,708
	植木剪定業務委託料	99	99
	啓発物デザイン業務委託料	743	913
	電子複写機保守点検業務委託料	473	104
	展示台製作委託料	229	264
	産業廃棄物処理業務委託料	201	198
	鎌倉国宝館整理要員業務委託料	9,075	8,798
14節	土地賃借料	8,437	8,437
	ソフトウェア使用料	105	105
	音声ガイド使用料	467	302
	画像使用料	600	434
18節	収蔵品等撮影機材備品購入費	1,602	1,529
	資料作成・編集用パソコン備品購入費	222	186
19節	県博物館協会負担金	17	17
	氏家浮世絵コレクション補助金	519	519
22節	過少収納時補填金	1	0

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 30 博物館費

◎歴史環境 ○文化財の保護

鎌倉歴史文化交流館管理運営事業

生涯学習課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉の歴史及び文化に関する展示や教育普及事業の実施により、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産に対する市民等の理解を深めるとともに、交流の場の提供により市民の交流を促進するため。

効果 市民等の歴史学習の環境をつくり、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産を未来へ継承する意識の醸成を図る。

【 事業の内容 】

- ・大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の放送を機に、北条氏特別展等の鎌倉ゆかりの文化財に関する展示を行った。また、関係図書を出版・頒布し、市民等の利用に供した。
- ・講座、体験学習、交流イベント等を企画・立案・実施した。
- ・鎌倉歴史文化交流館等の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
71,518	70,263	62,957		7,306
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	非常勤特別職員報酬 1人		1,800	1,800
8節	講座講師謝礼等		880	147
9節	非常勤特別職員等費用弁償		596	289
11節	消耗品費		3,086	2,917
	観覧券・ポスター・図録等印刷製本費		4,407	2,902
	光熱水費		4,800	6,694
	各所修繕料		3,422	2,409
	医薬材料費		10	0
12節	電信料		850	728
	美術品等運搬料		3,218	2,387
	広告料		1,030	574
	自家用電気工作物保守点検等手数料		255	202
	建物総合損害共済等保険料		22	22
13節	総合管理業務委託料		23,973	23,973
	機械警備業務委託料		458	458
	庭園管理等業務委託料		4,200	3,827
	普及啓発促進業務委託料		1,960	1,949
	館内燻蒸業務委託料		4,147	1,533
	害虫駆除業務委託料		33	0
	電子複写機保守点検業務委託料		473	393
	鎌倉歴史文化交流館整理業務委託料		6,050	5,211
14節	ソフトウェア等使用料		186	105
18節	展示ケース備品購入費		5,203	4,015

	資料作成・編集用パソコン等備品購入費	458	422
22節	過少収納時補填金	1	0

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 35 文学館費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

文学館管理運営事業

文化課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 観覧や教養及び調査・研究に資するため。

効果 鎌倉ゆかりの文学及び文学者に対する理解を深めることができる。

【 事業の内容 】

- ・ 指定管理者制度により、鎌倉文学館の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
85,152	85,152	76,199		8,953
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	鎌倉文学館収蔵庫鋼製扉交換修繕料		5,061	1,052
13節	鎌倉文学館指定管理料		70,944	70,944
	危険木伐採業務委託料		1,365	1,360
19節	リスク分担負担金(市民無料化)		7,782	2,843

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 35 文学館費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

文学館大規模修繕事業

【

文化課

】

※重点事業(事業CD:2-2-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 老朽化が進む鎌倉文学館の大規模修繕を行い、施設・設備の機能を維持するため。

効果 来館者の安全を確保するとともに、歴史的な建築物を恒久的に保存を図る。

【 事業の内容 】

・ 鎌倉文学館改修基本設計業務に着手した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
50,106	22,106	22,000		106
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	鎌倉文学館改修工法等検討委員会専門家謝礼報償費		100	0
9節	会計年度任用職員市外出張費用弁償		6	0
13節	鎌倉文学館改修基本設計業務委託料(前金払分)		50,000	22,000

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

保健体育運営事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 活動団体への指導・援助や、関係団体との協調を図るため。

効果 スポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 関係団体への指導・援助の充実や、団体の組織化や連携を強化した。
- ・ スポーツの分野で活躍する子どもたちを支援した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,138	11,408	8,995		2,413
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	スポーツ推進審議会委員報酬		328	0
	スポーツ推進委員報酬 64人		3,021	3,021
8節	国体等出場者祝金等報償費		473	277
9節	県スポーツ推進委員大会等費用弁償		60	34
11節	消耗品費		143	107
	燃料費		180	172
	車両修繕料		227	161
13節	鎌倉市スポーツ振興基本計画にかかる調査業務委託料		1,198	0
14節	スポーツ推進委員広報活動に伴う著作物使用料		0	270
19節	県スポーツ推進委員連合会等分担金		45	44
	体育協会補助金		3,109	2,988
	レクリエーション協会補助金		177	177
	総合型地域スポーツクラブ自立支援補助金		2,160	1,728
27節	自動車重量税		17	16

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

各種スポーツ行事事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 身近なところで、自主的に、気軽に楽しむことができるスポーツの振興を図るとともに、指導者の養成と資質向上を図るため。

効果 市民のスポーツ・レクリエーションの推進やスポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 市民向けのスポーツ行事を開催し、地域に根ざすスポーツの促進を図った。
- ・ 市民の体力づくりや健康の増進、地域コミュニティの活性化を図った。
- ・ 鎌倉における海の魅力を発信するため、セーリングやサーフィンをはじめとした様々なマリンスポーツの普及・促進を図った。
- ・ 障害者スポーツの普及・促進を図った。
- ・ ジュニアアスリート等の育成・支援や市民の競技力向上を図った。
- ・ 全国健康福祉祭(ねんりんピック)を開催するための連絡調整を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,330	16,014	13,086		2,928
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節 障害者スポーツ普及・促進事業謝礼等			556	369
11節 消耗品費			92	52
医薬材料費			10	9
13節 地区スポーツ振興会協議会スポーツ行事委託料			4,385	4,385
生涯スポーツ普及事業委託料			188	186
スポーツ・レクリエーションフェア開催委託料			164	164
健康ウォーク開催委託料			211	211
競技スポーツ推進事業委託料			1,378	1,014
ジュニアアスリート育成事業委託料			1,364	1,197
オンライン双方向運動プログラム事業委託料			2,169	1,852
19節 鎌倉海の魅力発信事業実行委員会負担金			1,350	1,098
ねんりんピック実行委員会負担金			4,463	2,549
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				1,852

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

学校体育施設開放事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 地域の学校体育施設を開放することで、身近なところで気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションを振興するため。

効果 市民のスポーツ・レクリエーションの推進を図る。

【 事業の内容 】

- ・地域の学校の体育館・校庭・プールを開放し、身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を提供した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
28,869	34,560	33,678		882
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	学校体育施設開放消耗品費		532	1,632
	夜間照明設備等修繕料		2,049	1,804
	備品修繕料		50	0
	医薬材料費		14	0
12節	毛布クリーニング手数料		13	0
13節	学校体育施設開放運営協議会業務委託料		386	386
	学校水泳プール一般開放監視等業務委託料		25,476	25,465
	夜間照明設備保守点検業務委託料		299	299
	学校開放備品類廃棄処分委託料		50	0
	学校水泳プール水槽清掃業務委託料		0	3,993
14節	市立小学校プールAED貸貸借料		0	99
<主な特定財源>				
	・国県支出金			771

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

健康福祉部スポーツ課

職員給与費

(単位:千円)

＜支出内訳＞	当初予算額	支出済額
職員給与費	52,623	50,587
・ 2節 給料 一般職	23,667	22,677
一般職職員 5人		
短時間勤務職員 1人		
・ 3節 職員手当等	20,190	19,735
扶養手当	813	0
地域手当	3,820	3,549
通勤手当	366	249
超過勤務手当	2,235	4,393
休日給	117	35
管理職手当	987	986
期末勤勉手当	10,168	9,713
住居手当	1,084	810
児童手当	600	0
・ 4節 共済費	8,766	8,175
市町村職員共済組合負担金	8,336	7,715
社会保険料	411	422
雇用保険料	19	38

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

健康福祉部スポーツ課

職員給与費

(単位:千円)

＜支出内訳＞	当初予算額	支出済額
職員給与費	6,527	6,099
・ 1節 報酬 会計年度任用職員	4,656	4,646
会計年度事務補助職員 2人		
スポーツ施設管理職員 2人		
・ 3節 職員手当等	930	929
期末手当		
・ 4節 共済費	317	308
市町村職員共済組合負担金	60	49
社会保険料	239	236
雇用保険料	18	23
・ 9節 旅費	624	216
費用弁償		

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 10 体育施設費

◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

体育施設管理運営事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等がスポーツ施設で気軽に楽しむことができるよう、スポーツ施設の適正な管理やスポーツに関する情報の発信を行うため。

効果 スポーツ施設の適切な管理運営等を行い、より多くの市民等の利用促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・市民の誰もが「いつでも」「どこからでも」スポーツ施設の予約や抽選、空き状況の確認ができるよう、神奈川県公共施設利用予約システムの適正な運用を行った。
- ・市民が身近なところで、気軽に参加でき、また、自ら主体的にスポーツ・レクリエーションが行えるよう、場の提供を行った。
- ・指定管理者制度により、スポーツ施設の効率的な管理運営を行った。
- ・前年度からの繰越明許費により、鎌倉海浜公園水泳プールの修繕を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
199,185	242,130	217,316		24,814
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	指定管理選考委員会委員報酬 4人	104	74	
11節	消耗品費	3,352	2,083	
	燃料費	67	65	
	光熱水費	14,134	3,970	
	スポーツ施設各所修繕料	5,000	1,834	
	鎌倉海浜公園水泳プール立入防止柵修繕料	347	347	
	鎌倉海浜公園水泳プール受変電設備修繕料	7,000	0	
	鎌倉海浜公園水泳プール観覧席修繕料	874	874	
	こもれび山崎温水プール修繕料	11,520	11,041	
	指定管理4館維持修繕料	26,600	19,980	
	備品修繕料	554	340	
12節	スポーツ施設予約システムインターネット利用等電信料	880	861	
	鎌倉海浜公園水泳プール電気設備保守点検等手数料	218	218	
	スポーツ施設火災保険料	407	406	
13節	鎌倉海浜公園水泳プール管理及び監視等業務委託料	27,669	24,660	
	鎌倉海浜公園水泳プール機械警備業務委託料	387	387	
	鎌倉海浜公園水泳プール修繕計画業務委託料	500	0	
	鎌倉海浜公園水泳プールプラゴミ回収処理業務委託料	79	25	
	スポーツ施設指定管理料	76,020	76,020	
	西御門テニスコート管理業務委託料	4,267	4,267	
	電化製品等回収・処理業務委託料	150	145	
	スポーツ施設植栽等管理業務委託料	297	77	
	鎌倉海浜公園水泳プール修繕業務委託料(前年度からの繰越明	0	47,300	

	許費)		
14節	西御門テニスコート土地賃借料	3,960	3,322
	スポーツ施設予約システム機器等賃借料	1,789	1,789
	鎌倉武道館駐車管制機器賃借料	2,018	2,018
	鎌倉海浜公園水泳プールMCA無線システム賃借料	37	36
19節	県市町村電子自治体共同運営協議会負担金	2,906	2,906
	指定管理者リスク分担金	944	962
22節	賠償金	0	713
25節	スポーツ施設建設基金利子積立金	5	1
	スポーツ施設建設基金寄附等積立金	7,100	10,595
<主な特定財源>			
	・地方債		50,300

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 5 元金

◎行財政運営 ○行財政運営

元金償還金

【 財政課 】

【 事業の内容 】

- ・ 長期債に係る元金償還金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,908,890	3,908,890	3,908,703		187

< 支出内訳 >

	当初予算額	支出済額
23節 財政融資資金償還金	1,950,657	1,950,470
地方公共団体金融機構償還金	338,409	338,409
旧郵政公社資金償還金	424,885	424,884
全国市有物件災害共済会償還金	53,926	53,926
神奈川県市町村振興協会償還金	376,664	376,665
神奈川県償還金	65,096	65,096
市中銀行等償還金	658,078	658,078
神奈川県市町村職員共済組合償還金	41,175	41,175

令和4年度借入状況(借入先別)

借入先	借入額
財政融資資金	1,613,000
地方公共団体金融機構	231,700
全国市有物件災害共済会	121,500
神奈川県市町村振興協会	358,300
神奈川県	457,000
神奈川県市町村職員共済組合	21,600
市中銀行	235,900
合 計	3,039,000

令和4年度借入状況(事業別)

事業名	借入額
文化施設整備事業	40,100
本庁舎等施設整備事業	48,500
緊急防災基盤整備事業	24,400
社会福祉施設整備事業	222,300
農道整備事業	12,400
道路整備事業	367,600
都市計画事業	38,800
防災対策事業	73,900
公営住宅建設事業	84,800
河川整備事業	56,900
消防施設整備事業	121,500
義務教育施設整備事業	1,803,600
社会教育施設整備事業	100,300
史跡保存事業	43,900
合 計	3,039,000

3年度末残高	4年度償還額	4年度借入額	4年度末現在高
30,847,639	3,908,703	3,039,000	29,977,936

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

支払利子 【 財政課 】

【 事業の内容 】

・ 長期債償還に伴う利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
161,736	152,736	151,980		756
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
23節	財政融資資金利子		89,563	89,668
	地方公共団体金融機構利子		11,506	11,398
	旧郵政公社資金利子		4,617	4,617
	全国市有物件災害共済会利子		307	25
	神奈川県市町村振興協会利子		14,748	14,620
	神奈川県利子		5,062	5,069
	市中銀行等利子		35,882	26,446
	神奈川県市町村職員共済組合利子		51	137

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

借入金等利子

【

財政課

】

【 事業の内容 】

- ・ 基金の繰替運用に伴う利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23	23	7		16

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

23節 一時借入金等利子

23

7

(款) 65 諸支出金 (項) 5 土地開発公社費 (目) 5 土地開発公社費

◎行財政運営 ○行財政運営

利子負担金	【 公的不動産活用課 】
-------	--------------

【 事業の内容 】

・ 鎌倉市土地開発公社の収益のみで利子の支払いを行うことができたため、支出はなかった。

【 事業費 】

(単位: 千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,595	0	0		0

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

19節 鎌倉市土地開発公社利子負担金

3,595 0

(款) 65 諸支出金 (項) 5 土地開発公社費 (目) 5 土地開発公社費

◎行財政運営 ○行財政運営

貸付金 【 財政課 】

【 事業の内容 】

・ 鎌倉市土地開発公社の健全経営のための貸付けが必要なかったため、実施しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,000	10,000	0		10,000

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

21節 鎌倉市土地開発公社貸付金 10,000 0